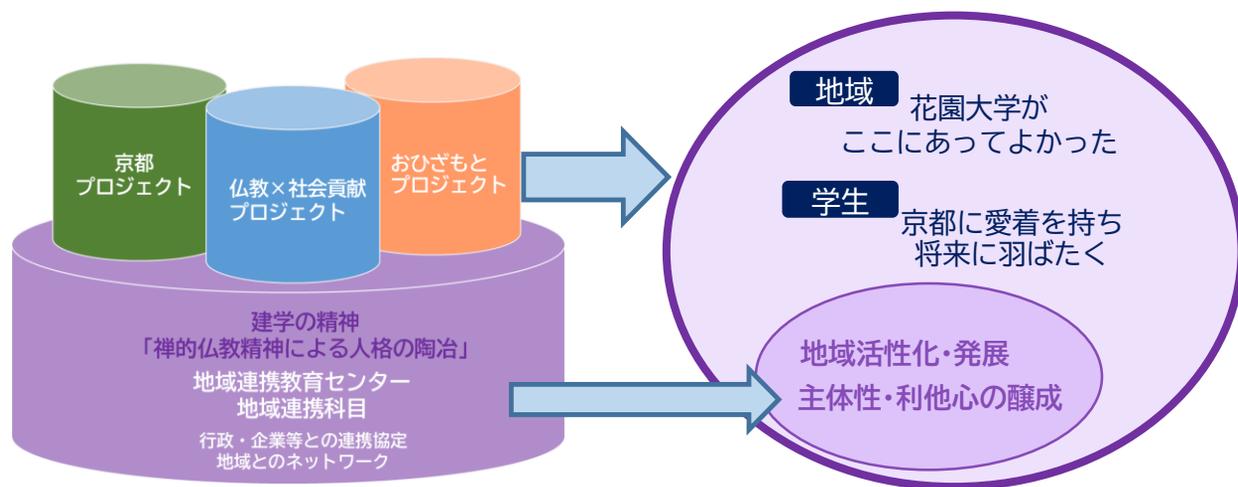


利他の精神に基づいた地域連携教育プログラムの推進事業

事業概要

花園大学地域連携教育センターは、建学の精神「禅的仏教精神による人格の陶冶」に基づき、多様な主体（地域・行政・産業等）との連携及びコーディネートを通じて、教育・研究・活動の成果を地域の発展に活かすとともに、主体性と利他心を持ち社会に貢献できる学生を育成することを目的としている。



本事業では、3つのプロジェクトを活動を通じて、「花園大学がここ（この地域）にあってよかった」と思ってもらえるとともに、地域連携活動による学修を通じて、京都に愛着を持ち将来に羽ばたく学生を輩出することを目指す。

プログラムの三本柱

仏教×社会貢献プロジェクト

仏教精神に基づいた
コミュニティ作り・活性化

- おでかけ坐禅・写経会
- オンライン坐禅・写経会 など

おひざもとプロジェクト

もっと気軽に「花大さん」

- 地域情報発信局
- 地域防災を楽しく学ぶ学校
- 絵本の会 など

京都プロジェクト

京都の
歴史・文化・伝統に
フォーカス

- 地域連携講座
「京町家でまなび庵」
- こどもと行こう！祇園祭プロジェクト など

4年間（2020-2023年度）の取組内容



オンライン写経会



「イザ!カエルキャラバン! In はなそのだいがく」ムービー



京町家でまなび庵



ラジオ番組制作



リーフレット作成
「遊んで備えて防災対策」



リーフレット作成
「厄除けちまきのいろいろ」



YouTube動画制作



京都絵本フェスティバル
in 花園大学2023



フィールドワーク

基幹プログラム1《仏教×社会貢献プロジェクト》

1. おおかけ坐禅・写経会
2. オンライン坐禅・写経会

基幹プログラム2《おひざもとプロジェクト》

1. 地域情報発信局
 - ・ラジオ番組「花園大学 ZEN to you & you」
 - ・YouTube動画制作
2. 地域防災を楽しく学ぶ学校「イザ!カエルキャラバン! In はなそのだいがく」

基幹プログラム3《京都プロジェクト》

1. おそとのまなび庵
2. こどもと行こう! 祇園祭プロジェクト
3. 対話による地域課題解決を図るファシリテーターの育成

定量的目標に対する4年間の実績

	教職員数	科目数	履修者数	大学主催 イベント数	ボランティア 学生数	講座（単年度開催数）					
						禅とこころ	京都学	公開講演会	まなび庵	おそとの まなび庵	オンライン 講座
到達目標数	10	10	100	16	100	30	1	1	5	2	1
実績	2020年度	4	3	43	1	20	中止	中止	1	0	2
	2021年度	5	6	37	3	20	6	3	中止	4	2
	2022年度	5	8	69	3	9	6	2	2	6	2
	2023年度	6	10	116	3	36	7		1	12	

※イベント、講座ともに新型コロナウイルスの影響により、オンライン実施のものを含む

本事業がスタートして2年間は、新型コロナウイルス感染症の影響により、予定していたプロジェクトは断念せざるを得ないものもあったが、一部内容を変更したり、オンラインに切り替えたりするなどしてほぼ計画どおり実施することができた。

それだけではなく、地域連携のためのイベントや市民向け講座は、オンラインで開催することにより、地域外の多くの視聴者を得ることができ、YouTubeチャンネルの充実にもつながった。

学内の実施体制

地域連携を推進するとともに、「学まち連携大学」促進事業終了後に、同様の取組を継続・発展させることができるような体制構築を目指す。引き続き、地域連携教育センターを中心に、学生が主体的に活動できるよう教職員がサポートしていく。

地域連携の取組に係る大学内での今後の方向性

2023年度から、すべて対面での実施が可能となり、多くの方々が参加できるイベントを企画し、学生と地域社会との関わりを積極的に行い、地域の課題解決や地域づくりに貢献できるよう継続的に取り組んでいく。学生たちは、さまざまな方々との交流を通じて、地域とのご縁を大切に思い、自ら進んで社会貢献する心を育てます。地域の方々と、地域に関わる活動をするを通じ、「自ら考え、行動し、その結果に責任を持つ自律した人」となることを目指していく。